

災害語り継ぎフォーラム 2021

The Forum on Telling Live Lessons from Disasters

あれから10年。
私たちの
語り継ぎは…

語り

継ぎ

プログラム・登壇者：

13:30～13:40 あいさつ 小林 郁雄 2020 世界災害語り継ぎフォーラム 実行委員長
13:40～14:20 基調講演『「災害文化」を創る動力源になる災害語り継ぎ』

河田 恵昭 人と防災未来センターセンター長

14:20～15:20 研究報告

-1 『なぜ災害語り継ぎがレジリエンスを高めるのか』

永松 伸吾 関西大学社会安全学部 教授

-2 『災害語り継ぎの効果を「継承」の観点から考える』

佐藤 翔輔 東北大学災害科学国際研究所 准教授

-3 『語り継がれる災害の記憶とは -1925 年北但大震災と城崎の復興まちづくりより』

阪本 真由美 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授

-4 『物語と未来：震災学習世代の〈記憶〉のかたち』

高原 耕平 人と防災未来センター 主任研究員

15:20～16:30 パネルディスカッション

『語り継ぎをつなぐために』

コーディネーター 澤田 雅浩 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授

パネリスト マリ・エリザベス 東北大学災害科学国際研究所 准教授

大牟田 智佐子 毎日放送 報道局クロスメディア部

中川 政治 3.11 未来サポート 専務理事

河田 慈人 人と防災未来センター 研究員

16:30～

総括

深澤 良信 世界災害語り継ぎネットワーク (TeLL-Net) 事務局長

3/14
SUN

～東日本大震災10年～

災害語り継ぎに関する研究成果

Announcement of research results
for Telling Live Lessons
from Disasters

発信フォーラム

参加無料 2021 (令和3) 3/14 (日) 13:30～16:30 (会場受付開始13:00)

会場：人と防災未来センター西館1階ガイダンスルーム1, YouTube ライブにてオンライン配信

参加方法

実施会場へのご参加：ウェブのフォームからお申し込みください。先着 40 名

<https://hitobou.com/entry/form210314fo/>

配信視聴される方：ウェブサイトから配信アドレスをご確認ください。

<https://hitobou.com/event/tell-net>



来場
申込



WEB
視聴

主催 2020 世界災害語り継ぎフォーラム実行委員会

共催 世界災害語り継ぎネットワーク (テルネット)、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

協賛 AIG 総合研究所

お問い合わせ TEL 078-262-5502 (人と防災未来センター 事業部運営課)

Mail event@hitobou.com (人と防災未来センター 企画担当)

TeLL-Net
DRI

災害語り継ぎフォーラム 2021

3/14
SUN

～東日本大震災10年～ 災害語り継ぎに関する研究成果 発信フォーラム

Announcement of research results
for Telling Live Lessons
from Disasters

2020年1月に、21カ国・地域の研究者や伝承施設関係者等が一堂に会して開催した「2020世界災害語り継ぎフォーラム」を単なる一過性のイベントとして終わらせることなく、「災害語り継ぎ」を一つの研究分野として確立させるため、2020（令和2）年度、全国の防災研究者や実務家が連携して研究を進めてきました。

この研究は、災害を語り継ぐことの学術的意義を明らかにする世界で初めての試みであり、世界的に意味のあるものであることから、その成果をとりまとめ、英文学術誌「Journal of Disaster Research」の特別号として2021年2月に出版し、広く世界に発信しました。また、その内容を日本語に翻訳して広く配布するほか、WEB上でも公開することとしています。

本フォーラムは、この研究成果を広く発信するため、災害語り継ぎの研究に携わった研究者がその内容を報告するとともに、災害語り継ぎの重要性や今後の取り組みの方向性などを考える場として開催します。



配信視聴 特設ウェブサイト
<https://hitobou.com/event/tell-net>

※研究報告及びパネルディスカッションに登壇者の数名は、Zoomによるオンライン参加で行います。
※YouTubeでの生配信の視聴により、視聴者にチャット参加いただき、質問等を受付させていただきます。なお、チャット参加するには各自によるYouTubeのアカウント登録が必要です。

関連サイト

TeLL-Net

世界災害語り継ぎネットワーク（テルネット）
<https://tell-net.jp/jp/index.html>



阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

<https://www.dri.ne.jp>

お願い：
会場ご参加の場合は、新型コロナウイルス感染予防のための対策実施にご協力ください。詳しくは人と防災未来センターのウェブサイト「新型コロナウイルス感染症防止対策におけるセンターの対応につきまして」をご確認ください。
<https://www.dri.ne.jp/information/6031/>



小林郁雄

2020世界災害語り継ぎフォーラム 実行委員長
大阪市立大学工学研究科 工学修士（都市計画専攻）修了。株式会社都市・計画・設計研究所 取締役、株式会社コー・プラン設立 代表取締役などを経て現職。兵庫県立大学減災復興政策研究科 特任教授。人と防災未来センター 上級研究員。



河田恵昭

人と防災未来センター センター長
関西大学社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授（チェアプロフェッサー）。工学博士。専門は防災・減災・縮減。現在、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長（兼務）のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。平成19年国連 SASAKAWA 防災賞、平成21年防災功労者内閣総理大臣表彰、平成22年兵庫県社会賞、平成26年兵庫県功労者表彰、平成28年土木学会功績賞、平成29年アカデミア賞、平成30年神戸新聞平和賞受賞。現在、中央防災会議防災対策実行会議委員。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。



永松伸吾

関西大学 社会安全学部教授
専門は災害経済学・公共政策（防災・減災・危機管理）。大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程中退。同研究科助手、神戸・人と防災未来センター研究員、独立行政法人防災科学技術研究所などを経て現職。



佐藤翔輔

東北大学災害科学国際研究所 准教授
専門は、災害情報・災害伝承。京都大学大学院情報学研究所博士後期課程修了。日本学術振興会特別研究員（DC2）、東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター・助教、東北大学災害科学国際研究所・助教を経て2017年から現職。



阪本真由美

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授
専門は、災害リスクコミュニケーション、防災教育、国際防災、地域防災。京都大学大学院情報学研究所博士後期課程修了。博士（情報学）。国際協力機構（JICA）、人と防災未来センター主任研究員、名古屋大学減災連携研究センター特任准教授、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授を経て2020年から現職。



高原耕平

人と防災未来センター 主任研究員
専門は臨床哲学。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。2019年人と防災未来センター研究員、2020年から現職。災害の記憶論と防災の技術論が中心的研究テーマ。特に阪神地域の学校で広く行われている震災学習に着目。



澤田雅浩

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授
専門は、災害復興計画、防災・減災まちづくり。慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 後期博士課程修了。博士（政策・メディア）。長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授などを経て2017年から現職。2004年に発生した新潟県中越地震の被災地で、緊急対応から集落の復興に至るプロセスに継続的に関与。新潟県中越地震大震災復興検証にも携わる。長岡震災アーカイブセンターきおくみらい館長。



マリ・エリザベス

東北大学災害科学国際研究所情報管理・社会連携部門国際研究推進オフィス准教授
専門は、住宅復興。ハリケーン・カトリナ（2005）で被災したニューオーリンズ市での泥出しボランティアをきっかけに住宅復興に関する研究を始める。神戸大学での交換留学を経てワシントン大学大学院建築学科 修士課程修了。人と防災未来センター研究員。神戸大学大学院工学研究科 博士後期課程修了。博士（建築）。東北大学災害科学国際研究所 人間・社会対応研究分野助教を経て2019年から現職。



大牟田智佐子

毎日放送報道局クロスメディア部／兵庫県立大学大学院減災復興研究科
1994年、テレビ報道の「地震記者」として取材を始め、半年後に阪神・淡路大震災を迎える。その後ラジオ報道で震災番組「ネットワーク17」のプロデューサーを12年担当、専門家が被災者、震災遺族などとのつながりをつくる。現在はテレビのニュース映像のアーカイブを担当。



中川政治

公益社団法人 3.11 みらいサポート 専務理事
企業での営業や国際協力 NGOでの海外支援を経て、2011年3月から宮城県石巻市で活動を開始。震災支援のボランティアやNPO・NGOの連携調整から震災伝承の連携サポートに移行し、語り部等の住民主体の伝承活動、ICTを活用した民間伝承施設の運営、東北3県の民間伝承ネットワークづくりに取り組む。



河田慈人

人と防災未来センター 研究員
専門は防災教育・地域防災。京都大学大学院情報学研究所後期博士課程を指導認定退学後、2018年から現職。兵庫県や神戸市の学校防災アドバイザー、和歌山県の防災教育推進委員などを務める。



深澤良信

世界災害語り継ぎネットワーク／TeLL-Net 事務局長
東京工業大学大学院修士課程修了（社会学）。国土庁入庁、国連人道問題局救援調整官、総務府阪神・淡路地域復興本部事務局上席局員、人と防災未来センター副センター長、総務省消防庁参事官、国連ハビタットアジア・太平洋地域本部（福岡本部）本部長。現在は西日本鉄道株式会社海外展開室長、人と防災未来センター特別研究調査員、アジア防災センター評議員。